栄養教諭を中核とした食育推進事業 事業結果報告書

都道府県名	埼玉県	
再委託先	春日部市	

1 事業推進の体制

実践中心校	春日部市立内牧小学校 春日部市立武里西小学校
協力校	春日部市立八木崎小学校 春日部市立上沖小学校 春日部市立立野小学校
関係機関	

2 具体的な取組等について

テーマ 1	心身ともに健康な児童生徒を育成するための食習慣を形成する方策		
評価指標	指標 朝食欠食率0%を目指す。食に関する環境の整備		
効 果	・食に関するアンケートや残食調査による実態把握をすることにより、各学校の取組の工夫改善を行った。食育標語やポスターの作成や食育だより等の配付資料による食育を推進し、保護者、地域への啓発を図ることができた。 ・教室・廊下・ランチルームの掲示を工夫する等、校内環境を整備し、食に関する興味関心を高めることができた。		

1 日常生活における、食に対する興味・関心を高める活動

- (1) 食育標語・ポスターの作成 児童から食育標語を募集し、教室やランチルームに掲示したり、日めくりカレンダー を作成した。
- (2) 食に関する講話

「簡単!栄養のある朝食作り」 東彩ガスの食育インストラクター 「おなか元気教室 ~家族の健康をまもる~」 ヤクルト管理栄養士

- (3) その他
 - ・食育テーマソング作成「パワー全開」(内牧小学校 作詞 作曲)

2 啓発活動としての家庭配付資料の作成

- (1) 食育だより・給食献立表の発行
 - ・食についての情報や学校での食育の取組、給食の様子の紹介、食育行事のお知らせ 給食のレシピ等の掲載
 - ・給食献立と使用食材料、使用食材料の産地表
- (2) 食育通信の発行
 - · 市内栄養士部会作成 (年2回発行)
- (3) 早寝・早起き・朝ごはんだよりの発行
 - ・朝ごはんに関する情報、使用材料の産地表

3 校内に食の情報があふれる掲示の工夫

- (1) 食育標語の掲示 日めくりカレンダーの掲示
- (2) 教室、廊下、ランチルーム等の掲示











4 望ましい食習慣の徹底

- (1) 食に関する実態調査
 - ・食生活アンケート
 - ・朝食摂取アンケート等
- (2) 残食を減らす取組、給食の後片付けの徹底
 - ・給食委員会等の活動(給食残量調査「ぱくぱく賞」「ペロリン賞」の発行 片付け調査「ピカリン賞」「ピカピカ賞」の発行)
- (3) 脳への刺激効果を期待する咀嚼指導
 - ・家庭と連携した指導

(啓発資料の配付・チェックシートの活用〈実施後2週間、1ヶ月後〉)

テーマ2	小学校・中学校(9年間)の一貫した食に関する指導の充実	
評価指標	指標 9年間の指導計画の作成 地域ぐるみの食育の推進	
	・各教科・領域で栄養教諭が「食」に関する授業を積極的実施することにより、食	
	に関する正しい知識、望ましい生活習慣を身につけることができてきている。ま	
効 果	た、学校行事等の導入により、共通理解を図ることができ、児童に「食」につい	
	ての意識させる指導を行うことができた。	
	・学校・家庭・地域が三者一体となった取組や校区の小中学校と連携した取組を行	
	うことにより、食育の充実を図ることができた。	

1 食に関する指導の年間計画・年間指導計画のもと意図的・計画的に実施

(武里西小学校の例)

		1,1 1 10 11 11					
		1年	2年	3 年	4年	5年	6年
	国語			・すがたをかえる大 立	・「かむ」ことのカ		
教文	社会			・わたしたちのくら しとしごと	・くらしとごみ	・私たちの生活と食 料の生産	・日本の歴史
科	理科			・植物を育てよう	植物の育ち方	人の誕生	· 消化吸収 排泄·循環
00	生活	・学校探検 ・とうもろこしの 皮むき	グリンピースの さやむき野菜を作ろう				
連	家庭					・元気な毎日と 食べ物	朝食に合うおかずを作ろう事について考えよう・有気の予防
	体育			・健康な生活	育ちゆく体と私		・病気の予防
8	产級活動	楽しいきゅうしょくはしの使い方	・野菜はかせになった。・体からのお便り	and the second s	・よくかんで食べよ		
89	道德	礼儀 思いやり 役割や責任の自覚	親切 友情 助		土愛 生命尊重 勤	労 感謝 環境	
の馬				・商店街へレッツゴー	 武西環境探検隊 	・お米から学ぶ	ネットワーク! アジアの国
4	序别活動	学級活動 (楽しい 時間の過ごし方・ 児童会活動 (委員 学校行事 (給食週	食事をしよう・寒さ 冬の健康・良い歯の 会活動・給食集会) 間・学校保健委員会	に負けない体力づく! ために)))・給食当番の仕方・2	いぜの予防・好き嫌い	をしない・給食の

2 食に関する授業の実践(国語、保健体育、家庭科、学級活動、総合的な学習の時間等)

・食に関する年間指導計画のもと、各教科・領域で 栄養教諭を核とした食に関する授業を実施した。





3 食育の生きた教材になるような献立の実施

(1) 行事食

子どもたちが、伝統的な食文化について関心と理解を深めていくことが大切であると 考え、実施した。

4月	お花見献立	10月	収穫を祝う献立
5月	端午の節句献立	12月	冬至献立
7月	七夕献立	1月	正月・七草・鏡開き
9月	お月見献立	2月	節分献立
		3月	桃の節句献立

(2) 郷土料理

「食文化の伝承」を目的に実施。気候風土に応じた産物の生産・流通・消費について 理解を深め、生産を育む自然への畏敬の念や郷土を愛する心を養う。

さぬきうどん (香川県) ゴーヤチャンプル (沖縄県) 呉汁 (群馬県) ゼリーフライ(埼玉県) きりたんぽ汁 (秋田県) 船場汁 (大阪府)

(3)世界の料理

食を通じて世界の食文化に触れ、他国への興味・関心を高め、国際的な視野を広げるこ

ミネストローネ (イタリア) ビビンバ(韓国) キーマカレー (インド) 広東麺(中国) ポークビーンズ (アメリカ) スペインオムレツ (スペイン)

(4) オリジナルパン



【かがやけ武西パン】

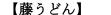
星のように学校・子どもたちがキラキラ輝いてほしいという願 いをこめ、星の形にした。

【内牧なしちゃパン】

内牧地区は梨の栽培で、有名なことから、内牧の梨をイメージ した。

(5) その他

【春日部焼きそば】 春日部市のB級グルメ



【児童が考えた給食の献立】 春日部市の名物品

〈バランスばっちり洋風定食〉



あんかけの具を麺に かけて、食べる



バターライス、牛乳 カレー in ハンバーグ 野菜サラダ コンソメスープ

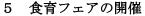
4 校区の小中学校の連携

- (1) 平成25年9月4日(木) 春日部中学校区合同食育講演会 「みんなで学ぼう朝ごはん」 4校の栄養教諭と栄養職員作成 「おなか元気教室 ~家族の健康をまもる~」 ヤクルト管理栄養士
- (2) 平成25年10月8, 9, 11, 16, 30日 $(8:30\sim8:40)$ 中学校1学年对象出前講座

学級活動 「バランスのよい食事をしよう」 (コンビニの正しい使い方)

(3) 平成26年2月4日(火) 4校合同保護者対象料理教室 「日本型食生活を見直そう」

献立:かて飯、鯖の野菜あんかけ、ごま和え、むくも汁、 ミルクゼリー



平成25年10月5日(土) 場所 春日部市立東中学校

- (1)食育推進部会
 - ・食育標語・ポスターの展示









- ・各学校の食育だより・給食だよりの展示
- ・給食レプリカ・昔の給食パネル
- ・給食室の器具・食器等の展示
- (2) 食育指導部会
 - ・マナーコーナー (はしの持ち方)
 - ・ 魚つりゲーム (魚の名前の確認)
 - ・クイズコーナー 「食べ物の働き赤・黄・緑」 「食育」「野菜クイズ」
 - ・朝ごはんチェックコーナー 「朝ごはんと成績の関係」 「どんな朝ごはんを食べたらよいのか」
 - ・栄養教諭による朝食チェックアドバイス
- (3) 学校・家庭・地域連携部会
 - ・地場産物紹介コーナー 春日部市で生産されている農産物 学校給食で活用している「彩のかがやき (精白米)」「赤米」「黒豆」など
 - ・各学校の取組紹介 PTAと連携した給食試食会 授業公開日における食育授業、 食育展示会
 - ・体験コーナー 「親子でバター作りコーナー」 「そば打ち体験教室」 (地域有志によるそば打ち体験) 「親子料理教室」(コバトン寿司等)

(春日部東高等学校茶道部による茶道体験)

















テーマ1~2に共通する取組

「茶道体験教室」

評価指標 | 学校・家庭・地域が一体となった食育の推進

効 果

・学校・家庭・地域が連携することにより、体験学習や食育教室等の食に関する指導の充実を図ることができ、児童、教職員、保護者の意識の高揚が図られた。

食の情報提供、学校での食育の取組紹介、給食の様子の紹介

(取組状況)

- (1) 家庭への啓発資料作成
 - ・食育だより(毎月発行)

立表(毎月発行) 給食献立、使用食材料、使用食材料の産地表

· 給食献立表(毎月発行)

市内栄養士部会作成

食育行事のお知らせ

·食育通信(年2回)

食に関する情報等、レシピ等

(2) 親子料理教室・給食試食会







- (3) 食育を推進するための講話
 - · 学校保健委員会
 - ・就学時の保護者対象
- (4) 土曜授業公開
 - 学級担任と栄養教諭によるティーム・ティーチングによる授業公開
- (5) 地域生産者・地域企業等との連携
 - ・生産者による食育教室、食育事業の 実施
 - ・ゴマ苗植え、収穫や収穫した梨の ジャム作りの体験
 - ・地域の料理店マスターによる調理指導





3 事業全体を通じて、特に効果のあった方策等について

○環境の整備

- ・ランチルームや廊下など食育に関する掲示の充実
- 校区の小中合同PTA研修会
- ・校区の中学校での出前講座 (栄養教諭、栄養士によるティームティーチング)
- ・食育フェア (市内の食育の取組の展示、地場産物の展示、体験コーナー)
- ・会食形態の工夫(交流給食、なかよし給食など)

4 今後の課題(今回の事業により新たに見えた課題など)

- ・児童生徒によりよい食習慣を身につけさせるために、学校・家庭・地域が連携した取組を行っていく必要がある。
- ・食育通信や食に関する啓発資料等を定期的に発行し、各家庭の内容について関心度などを把握 し、今後の食育推進に生かしていく必要がある。
- ・食に関する指導は、全職員で各教科、領域の中で行うとともに、子どもを引きつける魅力ある 授業の展開や、教材研究の一層の工夫が必要である。
- ・朝食欠食は特定児童による傾向がみられるので、今後の指導方法の工夫が必要である。

